

令和3年度 潮来市の主要事業概要

《将来像》暮らしを愉しみ市民が活躍する「水の郷」

区分	事業名 (◎新規 ○拡充 *継続)	予算額 (千円)	事業内容
1. 市民協働政策	◎潮来市制施行 20周年記念事業	3,000 千円	潮来市制施行20周年を迎えるにあたり、今日までの活躍や功績を称え、記念式典での功労者表彰や令和3年度開催事業への「冠」表示などを実施します。
	◎経済センサス活動調査	1,952 千円	全産業の経済活動の状況を調査することにより産業構造をはじめ、事業活動の実態、従業員数、経営組織等の基本的な項目のほか、売上等の調査に取り組みます。
	◎茨城県知事選挙	11,673 千円	茨城県知事選挙に取り組みます。 (任期満了日:令和3年9月25日)
	◎衆議院議員総選挙	11,410 千円	衆議院(小選挙区選挙と比例代表選挙)議員総選挙及び国民審査に取り組みます。 (任期満了日:令和3年10月21日)
	○地域おこし協力隊事業	14,076 千円	おためし地域おこし協力隊の体験事業等を実施し、地域おこし協力隊員の確保と隊員の定住・定着化を図り、地域の活性化に取り組みます。
	○地域連携事業	2,256 千円	筑波大学との連携による新たなまちづくり視点での実践事業とし、潮来高校生や市民等により、ワークショップなどを行い、人材育成及び地域づくりに取り組みます。
	* 区長会等事業	24,110 千円	地域づくりの主体となる自治会の活動促進と加入促進を目指すため、コミュニティ活動の支援などに取り組みます。
	* 移住定住促進事業	2,816 千円	新たな生活様式を踏まえ移住体験ツアー等の実施をはじめ、移住相談フェアへの参加や就労支援サイトの活用等により移住・定住に繋げる取り組みを進めます。
2. 保健・医療・福祉政策	◎新型コロナウイルス ワクチン接種 体制確保事業	147,366 千円	新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種体制の整備等をはじめ、ワクチン接種の対象者(住民)に対し、所要の措置に取り組みます。
	○各種検診事業	50,982 千円	市民の健康維持、健康寿命の延伸、病気の早期発見に繋げるため、健康増進法に基づく、がん検診及び各種検診を行い、保健事業の充実や市民の健康づくりの支援に取り組みます。また、新型コロナウイルス感染症予防対策として、予約制による集団検診を実施します。
	○認定こども園等費	1,058,465 千円	子どもの健やかな成長のために適切な環境等が等しく確保されるよう待機児童ゼロを堅持するとともに、認定こども園等の利用のための施設型給付費の支給等と、幼児教育・保育の無償化による3歳以上の保育料無償化など、保護者の経済的負担を軽減します。

2. 保健・医療・福祉政策	○生活困窮者自立支援制度	9,025 千円	生活保護に至る前の段階での自立を支援する生活困窮者自立支援制度により自立相談支援事業及び住居確保給付金の支給に取り組みます。 また、茨城県と連携し就労準備支援事業と家計改善支援事業を広域的に実施し、自立のための訓練や家計の状況を把握し改善の意欲を高めるための支援等に取り組みます。
	* 地域医療体制支援事業	8,565 千円	鹿行南部地域医療圏内にある周産期医療機関及び二次救急医療機関に対し、運営助成をすることで医療受入体制の安定化に取り組みます。
	* 不妊治療費等助成事業	3,200 千円	男性不妊治療も対象とした不妊治療助成、不育症と診断された場合の保険適用外の検査及び治療費の一部を助成し、不妊治療等の経済的負担の軽減に取り組みます。
	* 子育て世代包括支援事業	3,510 千円	かすみ保健福祉センターに設置した子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠から子育て世代までの切れ目のない支援を実施し、育児不安の軽減や虐待のリスクの軽減に取り組みます。
	* 母子保健事業	26,393 千円	妊産婦及び乳幼児の健康の保持・増進を図るため妊婦健診や未熟児の医療費給付をはじめ、離乳食教室、妊産婦歯科健診、新生児の聴覚検査、3歳児健診における視力検査、産婦健康診査及び産後ケア等に取り組みます。
	* 子育て応援サポート事業	6,117 千円	安心して妊娠、出産、子育てできるよう妊娠期から子育て世代まで切れ目のない子育て支援事業として、妊娠届出時に授乳服の贈呈、1歳児育児相談時に読み聞かせ絵本の贈呈、小学校新入学児童ヘランドセルの贈呈を行います。
	* すこやか医療福祉事業	20,058 千円	中学1年生から18歳までの外来分と、出生から18歳まで及び妊産婦で県所得制限を超えた方に対して、本市単独で医療費の一部負担金を助成し、安心して医療を受けやすい環境整備に取り組みます。
	* 老人福祉事業	44,159 千円	高齢者が住み慣れた地域や家庭において、生き生きと暮らせるよう一人暮らし高齢者調査、在宅高齢者安否確認、緊急通報システム、福祉相談システム、養護老人ホームへの短期宿泊保護、入所措置、外出支援など介護保険以外のサービスに取り組みます。
	* 高齢者交通対策事業	8,836 千円	高齢者等による交通事故の防止と公共交通機関の利用促進を図るために、75歳以上を対象とし、運転免許自主返納者への路線バス乗車券の交付や、運転免許を持たない方への高齢者タクシー利用料金助成券の交付を実施し、交通弱者となる高齢者の移動手段の確保等に取り組みます。
	* 社会福祉総務費	46,125 千円	本市の戦没者追悼式の事業費や民生・児童委員協議会、保護司会などの団体補助金をはじめ、本市社会福祉協議会のボランティアセンター長、保健師、社会福祉士等を募集・採用し、地域福祉コーディネート機能の組織体制の機能強化に取り組みます。

2. 保健・医療・福祉政策	* 障がい者自立支援 給付等事業	662,990 千円	介護サービスや地域で自立した生活を送るために必要な知識や技術を身に着けるためのサービスの提供に取り組みます。その他、身体の障がいを軽減したりするための医療費を助成する自立支援医療や補装具の支給、児童発達支援や放課後等デイサービスなど児童に対するサービス提供に取り組みます。 上記以外にも、権利擁護をはじめ日常生活用具給付や訪問入浴、専門職によるこども園への巡回など生活上の支援を行うため地域生活支援事業に取り組みます。
3. 行財政政策	◎小中学校 LED 化計画事業	3,961 千円	市内小中学校体育施設の既存照明設備を長期継続(10年間)リースによりLED照明器具に交換し、省エネルギー化に取り組みます。(令和2年度からの継続事業)
	○個人番号カード交付事業	29,962 千円	マイナンバーカード交付円滑化計画に基づき、個人番号カード交付支援員を増員し、マイナンバーカードの普及促進に取り組みます。
	* シティプロモーション事業	4,596 千円	本市の魅力発見とそれを広く発信するため、ホームページ、広報紙、SNS、FMラジオなどにより、地域資源を活かしたプロモーション活動や情報発信などに取り組みます。
	* ふるさとづくり 寄付金制度推進事業	67,399 千円	ふるさと納税(寄付金)を募り、寄付者への返礼の業務を効率的に行う事業に取り組みます。
	* ふるさと応援基金 積立事業	67,401 千円	本市への思いを持つ人々からのふるさと納税(寄付金)を活かしたまちづくりを進めるため、寄付金から経費を差し引いた額を基金積立金として積み立て、ふるさと納税の趣旨に沿った事業などに取り組みます。
	* 個人番号カード 利用環境整備事業	1,954 千円	消費活性化策(マイナポイント)やマイナンバーカードの普及促進を図るため、引き続き事業の実施に取り組みます。
	* 財産管理費	10,349 千円	公共施設等総合管理計画に基づき、本庁舎防水工事及び公共施設の適正管理等を行うため、旧牛堀町民プール解体工事実施設計委託業務等を行います。
4. 教育・文化政策	◎小中学校原子力 エネルギー教育支援事業	1,925 千円	児童・生徒を対象にエネルギーに関する基礎知識の習得のため原子力をはじめとする発電エネルギーに関する教育にかかる教材、教具等の整備等を図ります。
	◎小中学校学習用端末等 整備事業 (GIGA)	18,007 千円	GIGAスクール構想に基づく、令和2年度に整備した児童生徒1人1台端末等を有効活用し、学習活動の充実を図ります。
	◎全国交流レガッタ事業	767 千円	新型コロナウイルス感染症拡大により1年延期され令和4年度に全国市町村交流レガッタが潮来市で開催されることから、実行委員会の設置及び令和3年度大会の視察等を実施し、事前準備に取り組みます。
	◎キャリア教育事業	518 千円	各分野で活躍するアスリート等の体験談をもとに、夢を持つことの素晴らしさ、努力することの大切さを伝え、生徒の人生設計に寄与する“JFA心のプロジェクト「夢の教室」”を開催します。

4. 教育・文化政策	○教育委員会事務局費	35,176 千円	県派遣の指導主事1名を増員し学校教育指導室を3名体制として、幼児教育と学校教育のスムーズな接続やICT教育の推進、学習指導等の充実に取り組みます。
	○小学校管理費	93,696 千円	学校統合に伴い大生原地区児童の通学手段として、児童送迎バスの運行をします。 また、市内小学校スクールバス等の利用料を1人あたり月額3,000円から1,000円に引き下げ、保護者負担の軽減を図ります。
	○小学校整備費	11,420 千円	延方小学校駐車場拡張工事設計委託、延方小学校音声調整卓更新工事、日の出小校トイレ壁タイル補修工事、牛堀小学校自動火災報知設備更新工事等を実施します。
	○運動部活動外部指導者 派遣支援事業	4,312 千円	中学校に部活指導員を配置し、部活動の円滑な運営を図り、教職員の働き方改革を推進します。
	○公民館管理費	179,663 千円	社会教育施設の長寿命化を図るため、中央公民館屋上等防水改修工事、牛堀公民館屋根改修工事等を実施します。
	○東京オリンピック 対策事業	40,385 千円	新型コロナウイルス感染症拡大により1年延期となった東京オリンピック・パラリンピックに向け、ホストタウン登録の相手地域である台湾との交流や、スウェーデンのボート競技・カヌー競技（パラボート及びカヌー含む）及びベルギー等のカヌー競技の事前キャンプの受入体制を整え、ホストタウン登録国等との交流を図ります。また、昨年度に引き続きJOCオリンピック教室を実施し、市内中学校生徒とオリンピックの交流等に取り組みます。
	* 中学生海外派遣事業	5,949 千円	中学校生徒の多文化教育・交流により、国際的感覚を身につけるため、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン登録している台湾との交流を引き続き実施し、雲林縣土庫鎮の土庫国民中学校へ市内中学生を派遣します。
	* 英語指導助手配置等事業	30,756 千円	生きた英語に直接触れることで、児童生徒の英語に関する興味・関心を高め、外国語による実践的コミュニケーション能力向上及び国際理解に関する教育の推進を図るため、小学校3名、中学校4名を配置し、市立認定こども園においても活用を図ります。
	* 小学校統合事業	1,395 千円	「潮来市学校適正化実施計画」に基づき、全ての児童・生徒が安心して教育を受けられる環境づくりや地域の事情、市民の意向に配慮した学校統合等に取り組みます。
	* 学校給食	209,978 千円	第3子以降給食費無償化により多子世帯への負担軽減を図るとともに、学校で美味しい野菜を食いたい事業の実施など、潮来産米や野菜の活用による地産地消及び食育の推進と給食の充実を図ります。
	○文化財保護事業	5,360 千円	市文化財史跡である島崎城跡整備のため、駐車場にトイレの設置、立木伐採処分、説明看板の設置を行うなど、市内の貴重な文化財の保存や活用、魅力の向上に取り組みます。

文化政策	4. 教育・	○長勝寺仏殿等修繕補助 令和2年度3月補正予算 令和3年度への繰越事業	11,434 千円	県指定文化財である長勝寺仏殿等修繕を行うにあたり、本殿屋根茅等の入手に期間を要するため、繰越とし貴重な文化財の保存・活用等を図ります。
		◎特産物振興事業	6,300 千円	まこもの栽培面積の拡大を目指し、まこも生産に取り組む農業者に対し、給水施設、耕作放棄地再生整備、まこも苗、肥料購入などまこも栽培に係る費用の一部助成や販売額に対する上乗せ補助を行います。
5. 産業振興政策		◎災害対策融資 (R1 台風15号・19号災害特例)	3,186 千円	令和元年の台風15号又は19号に伴う災害に起因した被害について、市長の罹災証明等を受けた方に対し、融資を受けた利子補給を実施します。
		○国営造成施設管理体制 整備促進事業	8,274 千円	土地改良区と地域住民が連携した農業水利施設の管理体制を構築し、施設の有する多面的機能(洪水防止機能、防火用水機能等)を適切に発揮できるよう取り組みます。
		○水産業整備費	13,233 千円	老朽化した葎場舟溜まりの設計業務、補修工事等、大生原舟溜まり樋門塗装工事及び米島舟溜まり樋門塗装工事等に取り組みます。
		○あやめ祭大会事業	18,036 千円	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行い、水郷潮来あやめまつりの核となるあやめ園の圃場整備や魅力あるあやめ園を目指し、通年型観光へと取り組みます。 また、「嫁入り舟」をはじめ、「ろ舟運航」、「人力車周遊」など更なる魅力の向上を図ります。
		* 観光関連推進交付金事業	29,822 千円	地方創生推進交付金事業となる「水郷潮来サプリメント計画～SDGsなあやめ園を目指して～」の各種事業として、ICTによるあやめ栽培管理や、あやめ園内のレイアウト変更工事などの整備に取り組みます。また、夜の演出として天王橋等の和提灯設置や、市民ボランティアによるあやめまつりの市民協働を進め、園内の藤棚等を利用した竹風鈴等をつり下げる「風の音イベント事業」を継続して実施するなど、あやめ園の通年化や滞在時間の延長を図ります。
		* 商工業支援事業	4,004 千円	商工振興を図るための創業支援事業としてビジネスプラン塾の開催を行うとともに、コワーキングスペースなどの環境整備等を実施し、商業・観光等の活性化に取り組みます。
		* 地産地消販売促進 強化事業	5,900 千円	6次産業化推進のため地方創生関連交付金事業となる『「農」と「観」のあるまち。水郷潮来MYSTERYプロジェクト』を引き続き実施し、フォーのPRを含め、米粉を使った商品開発やまこも若葉の6次産業化を進め、販売促進やインバウンド対応などを図ります。
		* 買ってもらえる米づくり 推進事業	6,616 千円	地域オリジナル米「潮来あやめちゃん」をはじめ極早生品種「一番星」の特別栽培米に取組み地域ブランド力向上を図り、水稻農家が安定した収入が得られるよう水稻病害虫防除補助や販売促進事業に取り組みます。
		* 鳥獣被害防止施設 整備促進事業	1,060 千円	鳥獣から農作物を守るため、電気柵の購入者に対しての補助や潮来猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託し、イノシシ被害防止対策を実施します。

5. 産業振興政策	* 商工振興事業	13,000 千円	観光事業とも関連づけながら、地域活性化のための誘客イベント開催（イルミネーション等）をはじめ、ろ舟・人力車事業の通年化など事業ニーズをとらえ、商工会等と連携を図り商工業の振興を図ります。また、自治金融保証料補給金の対応など中小企業・小規模事業者に対するセーフティネットの構築も図ります。
	* 広域観光DMOプロジェクト	4,200 千円	鹿行地域の魅力を活かした新たな観光ブランドの創出や地域経済活性化を図るため地域観光マネジメントを一本化する「アントラーズホームタウンDMO」の取り組みを進めます。
	* 潮来駅施設利活用事業	2,510 千円	JR潮来駅がICカード対応化に伴い無人化となったことから、水郷潮来観光協会と連携し駅構内管理及び観光振興を図るため、潮来駅施設の利活用促進に取り組みます。
	* 水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト	2,670 千円	ナショナルサイクルルートである「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の利活用など、茨城県をはじめ、周辺自治体等と連携し、広域レンタサイクルやポータルサイトの運営、霞ヶ浦サイクルーズ運営、周辺自治体との連携事業等を実施し、交流人口の増加を目指します。
	* 企業誘致事業	850 千円	本市の立地環境の優位性や企業に対する各種優遇制度の周知を図り、「潮来インター周辺地区」などへの企業誘致を進めます。
6. 生活環境政策	◎高齢者ごみ出し支援業務	1,216 千円	高齢者世帯などで、集積所までごみを出すことのできない方のごみ等を戸別収集することにより、在宅での生活維持を支援します。
	○指定ごみ袋製造販売業務	21,229 千円	市指定可燃ごみ袋（大・中・小）を買い物袋として利用していただくことで、プラスチックごみ削減に繋がります。利用しやすいように袋のデザインを潮来市PRキャラクター「あやめ」にリニューアルします。
	○消防施設整備事業	19,780 千円	古高地区へ新規の防火水槽を設置します。また、3部が合併する第11分団の消防機庫建設に対する実施設計を行います。
	○災害対策事業	4,617 千円	令和3年度の防災訓練は、日の出小学校区での開催を予定しており、その他、避難所の開設訓練も行います。また、浸水想定区域内に継続して表示板を設置するなど、災害に強いまちづくりに向けた取り組みを進めます。
	* 塵芥処理施設費	648,548 千円	クリーンセンターの計画的な維持補修工事を実施し、適正な管理運営を行います。
	* 消防施設費	43,805 千円	第8分団第2部（東区）と第8分団第3部（西区）の消防車両の更新や、新基準の消防防火衣の更新を進め、消防施設の充実を図ります。
	* 消防団入団事業	6,348 千円	消防団員の消防活動支援のため、運転免許取得補助金を継続し、AT車の限定解除や中型及び準中型免許の取得促進を図ります。

6. 生活環境政策	* 防犯対策事業	30,053 千円	安心安全なまちづくりのため、防犯キャンペーン等の実施や防犯灯の管理、防犯関係団体の支援等を行い防犯意識の向上を図ります。また、新たに3基の防犯カメラ増設工事を進めます。
	* 消費者対策費	4,193 千円	商品やサービスなど消費生活全般の相談等に適切に対応するため、消費生活センターの充実を図るなど、国・県・関係機関と緊密に協力しながら取り組みます。
7. 土地利用・基盤整備政策	◎前川運動公園整備事業	293,405 千円	前川運動公園内多目的グラウンドを通年利用が可能となる人工芝化と関連施設等の整備(防球ネット、観覧席、クラブハウス)を行い、利用者が快適にスポーツに取り組める環境づくりを目指します。また、前川運動公園の維持管理等を含めスポーツ環境等の整備に取り組みます。
	○バスターミナル駐車場整備事業	219,574 千円	一昨年度から再整備を進めている「水郷潮来バスターミナル」においては、バスレーンの増設、既存シェルター(バス停留所)の撤去・新設、ゲート移設、駐車場改修等を行います。
	○道の駅 及び 水郷潮来バスターミナル 周辺整備事業	27,800 千円	道の駅いたこから水郷潮来バスターミナルまでの約1kmの区間において、地域の活性化に向けた自動運転サービスの社会実験に取り組むとともに、当該エリアの整備計画を策定します。また、研究機関と連携し、各種調査を実施します。
	○地域公共交通網形成事業	34,001 千円	鹿嶋市・行方市と連携し広域路線バスの利便性の向上を図りながら地域公共交通の維持・確保を図るとともに、「地域公共交通網形成計画」が令和3年度をもって計画期間の満了を迎えることから、次期計画となる「地域公共交通計画」を策定します。
	* 河川総務費	5,699 千円	河川管理施設(水門及び樋門)の維持管理と境の宮排水機場樋管及び葭場船溜樋門の土砂堆積対策工事等を進めます。
	* 主要道路等整備事業	63,070 千円	地域交通の利便性と安全性向上のため、新設改良等の整備を進めます。(主な路線) ・市道(牛)1級5号線(市立図書館前) ・市道(潮)1103号線(真菰橋) ・市道(牛)2級4号線(宿田園都市センター～牛掘小中学校) ・市道(潮)808号線(後明) ・市道(潮)569号線(築地) ・市道(牛)2244号線(永山西) ・市道(牛)1068号線(横須賀西) ・市道(潮)1級4号線(古高) 等
	* 地籍調査事業	15,129 千円	行政活動等の基礎データとなる地籍調査を、島須Ⅷ、上戸Ⅳ地区で実施します。
	* 若年世帯定住促進 助成金事業	19,500 千円	定住人口の増加及び地域の活性化並びに住環境の改善を図るため、本市において住宅を取得し、定住する若年夫婦又は若年者が親である子育て世帯に対し、定住促進助成金を交付します。

7. 土地利用・基盤整備政策	* 水道配水管等整備事業	438, 100 千円	水道事業ビジョンに基づき、令和5年度から県水全量受水に対応するための施設整備に伴う工事や延方地区の石綿セメント管更新工事、あやめ地区及び宮前地区の老朽管更新工事、東関東自動車道水戸線建設に伴う配水管切廻し工事などを進めます。
	* 公共下水道管路整備事業	712, 570 千円	生活排水の適切な処理のため、新宮・水原地区の公共下水道の整備を重点的に進めます。また、公共下水道接続支援制度を活用し、水洗化率の向上を図ります。
	* 公共下水道ポンプ場 整備事業	99, 000 千円	日の出第1中継ポンプ場施設の長寿命化を図るため、電気・機械設備改修工事を進めます。また、適正かつ合理的な施設管理を実施するための調査・点検、各種計画策定を進めます。
	* 農業集落排水処理場 整備事業	230, 000 千円	大生原地区浄化センターの長寿命化を図るため電気・機械設備改修工事を進めます。
	◎道路新設改良事業 (国土強靱化) 令和2年度3月補正予算 令和3年度への繰越事業	132, 000 千円	安全快適な道路づくりのため新設改良等の整備を進めます。(主な路線名) ・市道(潮)1級10号線(潮来～台上戸) ・市道(牛)3080号線(堀之内集落センター) ・市道(牛)1級4号線(台上戸～古宿) ・市道(潮)641号線(鹿島育成園入り口) 等
	○河川災害復旧事業 令和2年度3月補正予算 令和3年度への繰越事業	758, 105 千円	日本一の水路のまちを目指すため、関係機関と調整を図りながら、旧鰐川(南幹線用水路南側)護岸に係る設計業務、護岸施設災害復旧工事費等を計上し、早期復旧に向け、取り組みます。

★グループ名の変更について	令和3年4月1日から 社会福祉課「保護グループ」を 「生活支援グループ」に名称変更します。
---------------	---